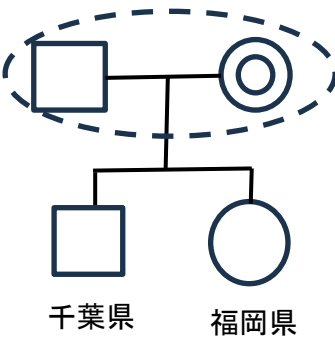


ケース検討表

氏 名	性別	年 齢	住 所	要介護度	担当
A.A	女	78	〇〇町(村)	なし	澁谷
生活歴: 〇〇町(村)生まれ。5人兄弟の2番目。他の兄弟は死去。 地元の中学校卒業後は実家の農業を手伝い生活していた。25歳で結婚。結婚後は夫の農業を手伝いながら、2人の子供を育てあげた。75歳まで農業をしていた。					
性格: 人と話すことが好きで社交的。					
年金: 国民年金					
関わるきっかけ: コロナウイルス感染症にて入院。退院後の生活に対し本人が心配をしていると病棟SWより対応依頼あり。					
現在の状況: 夫との2人暮らし。家事全般は本人が行っていた。夫は車の運転をしていたが、今年10月の誕生日に免許返納。免許返納後からは買い物は歩いて15分のところにあるスーパーに一緒に行き、病院受診はタクシーを利用し一緒に行っていた。内服は自己管理。家から20分のところにある公民館まで2人で歩いていき、通いの場や老人会に参加できていた。 本人が入院時は遠方に住んでいる娘が帰省し、夫の身の回りの世話をしていたが、長期休暇が取れず、本人の退院翌日には帰ることになっている。 本人はコロナウイルス感染症で入院中に体力が減少し、10分歩くのがやっとの状態。10分も途中休憩を入れないと歩けない。長時間の立位保持は難しく、料理を作ったり、買い物がいけないことに不安を感じている。本人は「買い物は自分で選ばないと夫じゃわからん。料理も夫はまったくできないからどうしようかと思っています。体力を戻して、前のように買い物に行ったり、通いの場でみんなと話がしたい」という思いがある。 夫は「今まで妻に全部任せてきた。妻も体力が落ちているので、自分ができることはしていきたい。何か方法があれば教えて欲しいです。これからも2人で生活していきたい」という思いがある。 子供が2人いるが、2人とも遠方で仕事をしているため、支援は難しい。兄弟はみんな死去し頼れる親族は近くにいない。					
現病歴: 高血圧、高脂血症にて近医定期受診し内服治療中(1ヶ月に1回)。 パルサルタン20mg 1錠、メバロチン錠10mg 1錠/1日1回朝食後					
身体状況: 屋内外移動:独歩、杖 排泄動作:自立 調理:入院前は自立 洗濯:自立 掃除:入院前は自立 買物:入院前は夫と一緒にしていた 入浴:自立					
現在の対応: 明日退院予定。退院後自宅訪問行うことを伝えている。					
【検討課題】 身の回りのことは自立できており、認知機能の低下もない。介護申請をしても『非該当』になる可能性が高い。夫婦で生活していくために、どんな社会資源を提案すればよいか。					

